

発行日 : 2026年1月4日

文書番号 : S-016-00

改定日 :

改訂No. :

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 アクティヴテクス AT-100
会社名 株式会社アサヒ産業
住所 埼玉県川口市朝日4-21-62
担当部署 空調部
電話番号 048-227-5121
ファックス番号 048-227-5122
整理番号 S-016

2. 危険有害性の要約

GHS分類 物理化学的危険性 : GHS分類基準に該当しない
本製品は、「成型品」でありMSDSの作成が必要な
「化学製品」に該当しない

GHS分類に該当しない他の危険有害性 : シート状の成形体で、通常の取り扱いでは問題なし

可燃性 : 可燃性物質であり、着火源が有れば燃える

有害性 : シート状の成形体で、通常の取り扱いでは問題なし
燃焼した場合の煙・ガスを多量に吸入すると粘膜（目・鼻・喉）を刺激し頭痛・身震い・吐き気・食欲不振を
起こす恐れが有る。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 混合物 (成型品)

一般名 ゴム引布

成分情報 CRゴム、ナイロン繊維、無機粉末、ゴム薬品 他次の物質を含みます

成分	CAS No.	含有量 (%)
鉱油	—	1～10
カーボンブラック	1333-86-4	1～10
二酸化ケイ素	7631-86-9	1～10
無水フタル酸	85-44-9	0.1～1
2-イミダゾリジンチオン	96-45-7	0.1～1
酸化亜鉛	1314-13-2	1～5

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 通常の使用で吸入することはない。但し加熱または燃焼などによって生じるガスを吸入した場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にする。その後異常があれば医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 常温では無害。高温熔融状態では火傷を起すため、患部を多量の清浄な水で洗い、冷やした後火傷の応急処置をする。
: 高温時に熔融した状態で発生したガスの凝固物が付着した場合、大量の水を掛け十分に冷却させ、医師の診断を受ける。付着した凝固物を無理に剥がしてはならない。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗浄し、症状によっては眼科医の診断を受ける。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外し、その後も洗浄を継続すること。
- 飲み込んだ場合 : 極力吐き出させた後、水で口の中を洗浄し、症状によっては医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消化剤 : 消化器（粉末・泡沫・炭酸ガス）、防火砂、大量の水
- 火災時の特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性及び／又は毒性のガスを発生するおそれがある。
- 消火を行なう者の特別な保護具及び予防措置 : 呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 鼻や口からの摂取、眼に入らないように留意する。
- 保護具及び緊急措置 : 特に保護具などは必要ない。
- 環境に対する注意事項 : 環境においては長期間分解せず、環境汚染の原因となるため、河川などに放出しない。海洋生物、鳥類が誤って食べることがあるので、いかなる海洋や水域にも投棄、放出をしてはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 地面や床面に落ちた場合、足下を滑らせる危険があるので、速やかに掃き集める。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱いや設備での注意 : 禁煙、周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。眼や皮膚に触れたりしないように必要に応じ手袋、保護眼鏡（ゴーグルタイプが望ましい）、粉じんマスク（国家検定品）を使用する。
- 保管上の注意 : 直射日光、白熱灯や水銀灯等高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しない。また保管場所は施錠して保管する。
- 人体への影響 : アレルギー体質の方は、接触により皮膚障害を起す可能性あり。必要に応じて、触れた箇所を石鹸にてよく洗浄する。症状によっては医師の診断を受ける。

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等 : 加硫ゴム製品（成形品）として情報なし
- 設備対策 : 該当なし
- 保護具 : 呼吸器の保護 : 作業条件によって、保護マスクを着用する
 手の保護 : 作業条件によって、保護手袋を着用する
 眼の保護 : 作業条件によって、保護眼鏡を着用する
 皮膚及び身体の保護 : 作業条件によって、作業着・安全靴を着用する

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : シート成形品
- 色 : 黒色
- 融点 : 情報なし
- 溶解度 : 水に不溶
- 引火性 : 情報なし
- 比重 : —
- 爆発特性 : 情報なし

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 通常の取り扱いにおいては安定である。
- 化学的安定性 : 一般的な貯蔵・取扱いにおいては安定である。
 紫外線・熱によって劣化する
- 危険有害反応可能性 : 一般的な貯蔵・取扱いにおいては安定である。
- 避けるべき条件 : 高温、加熱、熱源、裸火
- 混触危険物質 : 火気に近づけない
- 危険有害な分解生成物 : 熱分解・不完全燃焼により黒煙・一酸化炭素など発生するおそれがある。

1 1. 有害性情報

急性毒性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報なし
局所効果	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報なし

1 2. 環境影響情報

生態蓄積性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報なし
残留性・分解性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報なし

1 3. 廃棄上の注意

廃棄の方法	: 「廃棄物の処理及び製造に関する法律」に従って許可を受けた廃棄物処理業者に委託する。廃プラスチック類に該当する。
-------	---

1 4. 輸送上の注意

注意事項	: 転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に 行なう。水漏れ、高温放置、直射日光を避ける。
------	---

1 5. 適用法令

消防法	: 「指定可燃物」合成樹脂類（3000kg以上）に該当する。
産業廃棄物	: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
P R T R法、労働安全衛生法上、本製品は個体であるため報告すべき事項は特に有りません。	

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性などに関しては、いかなる保証をなすものでもありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

*本書記載内容はAT-100に該当するものであり、類似製品等には一切関係ありません
また、納品を証明するものではありません。

*本書記載内容は、発行日現在のものです。製品使用等、予告なく変更する場合があります
ので、ご了承ください。